



発行所 隊友会岩見沢支部  
 岩見沢市西川町519-25  
 編集 集陸上自衛隊 岩見沢駐屯地  
 印刷所 福社社 岩見沢市栗沢町最上350-1  
 TEL (0126) 45-2721

# IWAMIZAWA

## 20年度訓練検閲開始

### 中隊検閲開始

第十二施設群は六月十六日から十九日までの間、第三三五施設中隊及び第三三七施設中隊、六月三十日から七月二日までの間第三四二中隊の訓練検閲をいづれも矢臼別演習場において実施した。

統裁官第十二施設群長荒井一佐の要望事項は「基本基礎の徹底・確行」、「施設技術の発揮」、「安全管理の徹底」の三つであったが、各中隊はその要望事項を具現実行すると共に、与えられた任務を邁進した。

検閲間、天候にも恵まれ中隊長を核心として各隊員積極的に任務を遂行し、無事状況を終了した。



### 中隊訓練検閲に参加して

六月十六日から十九日までの間、平成二十年度中隊訓練検閲に参加しました。自分は、第一小隊第一分隊の施設陸曹として主に測量作業を担当しました。

今回の中隊検閲に参加して、訓練後のAARや事前のMMが非常に重要であるという事を深く認識させられました。

一つ目は、中隊長が事前教育において、地図上に各車両一台一台・隊員一人一人を展開配置して戦闘指導を実施しました。その結果、隊員一人一人が「ある時期、どこで、何を」をしなければならぬかが明確となり、他の隊員の状況も分かる事ができました。検閲間スムーズに任務を達成することが出来たと思います。

二つ目は、測量のMMにおいて、OPPの特性を把握して経始の数値を変更する等、測量手間で何度も作業要領を確認した結果第一次隊集中野営の時よりも測量時間が大幅に短縮する事が出来ました。

三つ目は、隊集中野営後のAARにおいて多くの改善を要すべき事項が列挙され、特に自分の正面である測量に関する事項が多かったことで非常に悔しい思いをしました。中でも水準器を購入し、事前訓練を実施して自信を持って作業をしたにもかかわらず思うような結果につながらず苛立ちさえ覚えました。

検閲では、隊集中野営での多くの失敗が、自分を助けてくれました。検閲間に失敗した時と同じような状況があり、事前に対策をしていたことで、失敗を繰り返すことはありませんでした。

状況開始前に中隊長が、「わくわくして来た」といった事で緊張と同時に「俺もやってやる！」という気になりました。そして、状況終了の声を聞いたときは、開放感と共に達成感が沸いてきました。

また講評では、中隊検閲の評価を「優良」と聞き全隊員が喜びました。入隊して六年、中隊検閲参加は三回目とまだまだ経験不足ですが、一れからも、色々な事に積極的に取り組み、失敗をおそれずその経験を次に生かせるよう努力していきたいと思えます。



第335施設中隊  
 3等陸曹  
 佐々木 稔

### 中隊訓練検閲に参加して



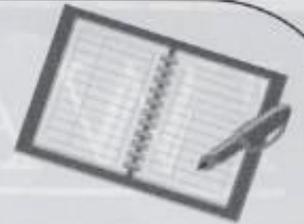
第337施設中隊  
 3等陸曹  
 牛木 雄一

六月一六日から二〇日までの間、中隊は中隊検閲を受閲し、自分は測量班副班長として参加しました。

この度の群の任務は第五旅団の直接支援であり、その中での中隊の任務は旅団指揮所及び九〇式戦車用露天掩体、対戦車壕の構築を命ぜられ、自分は旅団指揮所の構築の測量に携わりました。今年の一月から三月の三ヶ月間施設学校において測量教育を受け、四月、五月はと中隊野営及び小隊検閲を受閲し、この間、測量班長をやらせてもらい、測量教育では教わらないことを学びました。今回の構築物は全地下ということで大量の土量が出る特性がありどのような測量方法をとるか「難しいところ」でした。縦断・横断測量、構築物の細部位置決定のための製図作業、夜間時の掘開位置の標示、掘開深度の測量、二次経始、入口部のスロープの傾斜測量等考えるところが沢山ありました。

しかしながら測量班長として渡邊一曹、班員の坂田・木村・山内三曹の測量強化メバーで事前訓練、MM、隘路発生時の対処要領等見積もられる不測事態への対処を考え、認識の統一を行い検閲に臨めたので中隊の任務達成に貢献出来たと思えます。今後は今まで培った測量知識、技能を向上し、また後輩隊員の測量技術の向上に努めていきたいと思えます。そして今年度実施される群訓練検閲に向け再度測量班の知識、技能、隘路発生時の対処要領等、経験を生かし任務達成に向け練成していきたいと思えます。

## 部隊の出来事カレンダー



- 5月8日 春季演習場整備
- 23日 隊持続走競技会（南恵庭）
- 26日 隊集中野営（～31日）
- 27日 然別演習場装軌車道整備（～7月18日）
- 6月3日 新隊員前期課程25km行進
- 13日 新隊員前期課程修了検定
- 16日 第12施設群第335・337施設中隊訓練検閲
- 25日 新隊員前期課程修了式
- 30日 第12施設群第342施設中隊訓練検閲
- 7月1日 定期昇任
- 3日 新隊員後期課程入隊式
- 16日 第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊訓練検閲（～18日）
- 17日 第2回群持続走記録会
- 18日 岩見沢彩夏祭り・新隊員観光踊り参加
- 21日 方面職種協同訓練（～8月1日）
- 31日 異動行事



春季演習場整備



隊集中野営



隊持続走競技会



新隊員前期課程修了検定



新隊員前期課程修了式



新隊員後期課程入隊式

防衛省 職員・家族 退職者 団体傷害保険

防衛省 共済組合 集団取扱 がん保険

お問合せ：岩見沢駐屯地厚生科内(内線338)

お申込先：弘済企業(株)保険常駐員

池田 哲夫



日本生命保険相互会社

岩見沢営業部

小山 瑞代

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員

谷川 英子

〒068-0004 岩見沢市四条東3-1-1  
Tel. 0126-22-4813 Fax. 0126-24-0024  
URL: <http://www.nissay.co.jp>

# Gibraltar

## ジブラルタ生命

私たちはブルデンシャル・グループの一員です。  
ブルデンシャルは、130年以上の歴史を持つ国際的な生命保険であり、世界的顧客に幅広い金融商品・サービスを提供しております。  
ジブラルタ生命保険株式会社

岩見沢支部

〒068-1004 岩見沢市4条西4丁目 グレイスエッジビル4F  
TEL.0126222-4976 FAX0126222-5734

# 部隊だより

「日々勉強」

第三〇二坑道中隊 二等陸曹 土屋 涼繁

私は、今年三月の定期異動で、第三四二施設中隊（釧路）から第三〇二坑道中隊（岩見沢）に異動になりました。初めての転属で最初は私も家族も不安でいっぱいでしたが、月日が経つにつれて慣れてきました。

私は、希望して坑道中隊に参りましたが、中隊の雰囲気も良く、活気があり転属してきて来て良かったと思います。

坑道中隊はとても戦技に力をいれており、特に持続走は先に行われた隊持続走競技会で、当初から目標にしていた五位の成績を収めました。

毎日の錬成や休みの日でも集まったり、時には、陸上競技場で錬成を行ったりして頑張った甲斐がありました。私自身も坑道中隊での錬成のおかげで自己ベストのタイムを出す事が出来ました。今後も八月に支笏湖で行われる百キロウルトラ遠足に出場すべく日々錬成を継続しています。

訓練の方では、設計小隊坑口班に配置になり副班長をやらせて頂いております。坑道中隊は特殊な器材が多く覚える仕事がたくさんありますが、上司、同僚に色々とお教わりながら自分がやれる仕事をこなして日々勉強していきたいと思えます。

家族は妻と子供三人で長男十歳、次男六歳、長女四歳で春には入学式、入園式がありました。長男は釧路でやっていた野球を続けたいと早速、岩見沢のサンスターズというチームに入り、次男も一緒になって毎日練習に励んでいます。

岩見沢は釧路と違って夏は気温が高いので暑さに耐えられるか少々心配ですが休みの日は家族で色々な所へ出掛け、岩見沢生活を満喫していきたいと思えます。



戦技・訓練の活躍が期待される土屋2曹

第三三六施設中隊 二等陸曹 菅孝一

平成二十年五月二十三日隊持続走競技会が行われました。

私が六中隊の持続走の教官となつて、三度目の大会です。岩見沢は毎年四月上旬ぐらいまで道路が雪に覆われるため、本格的に持続走訓練が出来るのは、約一ヶ月ぐらいしかありません。

私が、教官として一番大切に思っているのは、「けがをさせない」ということです、そのためにはまずしっかりと、土台を作った上での持続走訓練を助教と共に考え実施しています。

今回の大会では、中隊全員が一丸となり全力で走り抜き、一般走のタイムでは、隊三位になるといすばらしい結果になりました。これは、各人が時間を作り、積極的に訓練を実施した結果だと信じています。

六中隊には、次に大きな目標があります、その目標に向かってこれからも、中隊一丸となって持続走訓練に励み、必ずその目標を達成し、十二施設群最速の称号を手に入れます。



中隊の持続走教官を務めた菅2曹

第三一二施設器材中隊 二等陸曹 奥村 篤広

皆さん競技会に参加して結果はどうでしたか。目標タイムを達成した人やベストタイムだった人も居ればそうではなかった人も居たのではないのでしょうか。

私が参加した種目は駅伝でした。それも第一走者。周りは私より若い隊員ばかりで少々場所を間違えたかなと思いましたが、中隊の順位が左右する大事な場面ですし私自身駅伝九位を目標にしてましたので、どげんかせんといかんと思いきやスタートラインに立ちました。競技が始まるとやはり各中隊の代表者は速いです。ついて行けません。ペースを守ることにプラスマイナス五秒以内に刻むことを意識して走りました。前半は風を受けながらの走りであり後半は自分との戦いでした。ペースを落とさずしてしまおうと相手が追いつけると思い頑張つてしまいで、相手の結果が良い結果は十位と後一步でしたが決して届かない目標ではないので中隊の目標と一緒に達成できるように、不動の大砲が居ない分、総合力で勝ち取りたいと思えます。



中隊駅伝選手として力走する奥村2曹

  
**千葉電気工事株式会社**  
 代表取締役 **千葉 嘉男**  
 岩見沢市東山町22番地71  
 電話(0126)24-4567番

あなたと生きていく保険。  
**朝日生命**  
 岩見沢営業所  
 電話(0126)22-0207番

心をこめて、これからも  
**AIG**  
**AIGエジソン生命**  
 お気軽にご相談ください。  
**AIGエジソン生命保険株式会社**  
 業務隊厚生科内  
 常駐社員：田村純子(内線338)

# 新隊員紹介

新隊員前期教育修了を迎えて

二等陸士 伴 嘉任

三ヶ月間、長いと思つてと思つていたが気付けば早くも明日には前期修了式を迎える。

思い起こせば四月、何一つとして出来なかつた自分。

腕立ても、腹筋も持続走も出来なかつた自分にとつて四月は、肉体的にも精神的にもきつい一ヶ月でした。連休明けから自分は変わることが出来たと思います。

自分自身苦手な体力練成を克服することが出来この頃はとも充実していたと思います。徐々に生活にも慣れ同期とも絆を深めていくことが出来ました。

六月に入り二十五km行進では暑さと装備の重たさに汗まみれになりましたが、けがすることなく無事完歩することが出来ました。戦闘訓練においては、怒鳴られ、蹴られ大変でしたが無事検定を修了したときは達成感がありました。

本教育においては、時間の少なさ、大切さを知り、協力し助け合う精神を学ぶ事が出来ました。

そして何より素直でいるという人としての器を磨けた三ヶ月だったと思います。



お互い助け合いながらの25km行進



戦闘訓練を終えて全員で写真撮影

# スポーツキャスティング世界大会に出場

本部管理中隊吉田曹長は六月二十八、二十九日ベルギー(アントワープ)で行われたスポーツキャスティング世界大会に参加しました。

スポーツキャスティングとは、簡単に言うと投げ釣りです。成績は個人戦については、九十四人中二十九位、団体戦は十四ヶ国中八位と世界の壁は厚く、吉田曹長は今後も練習を重ね世界に近づける様努力したいと決意を新たにしていました。



アルゼンチン選手団と記念撮影する吉田曹長(前列左)

# 隊員家族の紹介

隊員：第一〇一施設直接支援大隊

第二直接支援中隊

二等陸曹 家常 崇(妻・多佳子)

出生日：二十年三月三〇日

性別：女の子(次女)

命名：瑚美(ここみ)

二十年三月三十日 次女「瑚美」が誕生してから早や三ヶ月が過ぎましたが、うちの主人は普段子供達の面倒を良く見てくれてます。仕事柄、数日間家に帰って来れない日などもあります。帰宅した際は二人の娘にべったりしています。

また、長女の「湖暖」は次女が可愛くて仕方なくていつも一緒に仲良く寄り添って寝ています。そんな二人の姿を毎日見ているととても幸せな気持ちです。これからも主人と共に明るい家族で、子供達を元気に育てて生きたいと思えます。



長女湖暖ちゃんと瑚美ちゃん

## 警務隊だより 自転車の交通事故防止について

自転車のルールを知っていますか？

道内における自転車利用者の交通事故死者数は、過去10年平均では、年間約30人で全死者の約6%を占めています。

しかし、この中には自転車側の法令違反による事故も少なくありません。

自転車側の法令違反をみてみますと、安全不確認が最も多く、次いで通行方法、一時不停止、信号無視、交差点安全運行違反となっております。

自転車も車両です。一人一人が交通ルールとマナーを守ってください！

- ・信号を守ること。
- ・夕暮れ時からライトをつけること。
- ・反射板を付け、自分の存在をアピールすること。
- ・交差点では必ず止まって安全を確認すること。
- ・2人乗りや携帯電話をして運転はしないこと。
- ・飲酒運転厳禁！
- ・自転車通行可の歩道を通行するときは歩行者が優先！



### 自転車の主な交通ルール一覧

違反名	罰則等
飲酒運転の禁止	5年以下の懲役又は100万円の罰金
信号無視	3月以下の懲役又は5万円以下の罰金
無灯火	5万円以下の罰金
2人乗り等禁止	2万円以下の罰金又は科料
通行の禁止等	3月以下の懲役又は5万円以下の罰金
車道通行(中央線より)	3月以下の懲役又は5万円以下の罰金
普通自転車の歩道通行	2万円以下の罰金又は科料
自転車横断帯による交差点通行	2万円以下の罰金又は科料

警務隊岩見沢連絡班

PUB  
あおき

岩見沢市2条西2丁目  
TEL 0126-24-8085

自衛隊退職者雇用協議会  
岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内  
支部長：五十嵐 剛  
TEL：0126-22-3445

EVENT HALL  
駅東市民広場  
イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。  
お気軽にお電話ください ☎ 0126-(22)-5871

岩見沢市有明町南1番地7  
株式会社 振興いわみざわ  
代表取締役 田宮 功三



澤田哲也氏



田中明光氏

「栄光をたたえて」  
「第十回危険業務従事者叙勲者」

「栄光をたたえて」  
春の叙勲「第十回危険業務従事者叙勲者」  
防衛省は三九四名が受章され、叙勲受賞者の伝達式は五月一日に防衛省講堂で行われ石破防衛大臣から勲記と勲章が伝達されました。  
榮ある叙勲に隊友会岩見沢支部会員の田中明光氏が瑞宝双光章、澤田哲朗氏が瑞宝単光章をご受賞されました。  
瑞宝双光章・瑞宝単光章ご受賞は岩見沢支部として大変名誉ある受賞であり長年のご苦労が報いられお喜びもひとしおと存じます。  
隊友会一同からお祝い申し上げます。

平成二十年度  
「隊友会岩見沢支部定期総会開催」

平成二十年度  
「隊友会岩見沢支部定期総会開催」  
平成二十年度隊友会岩見沢支部定期総会及び懇親会が、五月二十五日(日)十五時から北海道グリーンランドホテルサンブラザにおいて行われました。  
総会は小笠原支部長の挨拶、遠藤事務局長から現在の会勢は二百二十七名(岩見沢二百十三名・月形町一名・栗沢町三名・江別市三名・恵庭市一名・札幌市五名・河東郡一名・三笠市一名・当別町一名)報告後、会員の互選により田中均氏が議長に選出され、議長就任挨拶後議案審議に移り、例年どおり平成十九年度の事業活動及び決算報告を承認した後、平成二十年度の事業計画及び収支予算の議案を審議され全会一致で承認されました。  
その後、隊友会岩見沢支部事業及び支部の円滑な運営に大なる貢献をされた方々に対する表彰式が行われた受賞者に小笠原支部長から次の方々に表彰状と功労賞が贈呈されました。大沢栄氏・野田貢氏・宇田川雅美氏・加藤優氏・川上茂二氏・小笠原五郎氏・深尾高明氏・小原三男氏・浦木実氏・杉本勝男氏・大西清治氏・阿部誠氏・児玉光二氏・小山西由憲氏・菅原正司氏・細谷信明氏・北山幸一氏・砂田栄治氏・伊藤一則氏。  
休憩後、懇親会に移り、衆議院議員飯島夕雁氏・岩見沢市長渡辺孝一氏・自衛隊退職者雇用協議会岩見沢支部長五十嵐閣氏・全国自衛隊父母会岩見沢支部長竹村正義氏・駐屯地から第十二施設群長 兼岩見沢駐屯地司令荒井博友氏他多くの現職自衛官をお迎えし会員五九名の参加をいただき総勢七十五名で盛会に開かれました。  
懇親会場は隊友と現職の皆さんが和気藹々と話され懇親を深めていました。  
宴も最高潮に達したところで全国自衛隊父兄会岩見沢支部長竹村正義氏の万歳三唱でお開きとなりました。



挨拶する小笠原会長

平成二十年度  
「札幌地方隊友会定期総会開催」

新緑もえる季節を迎えた四月二十七日(日)に平成二十年度札幌地方隊友会定期総会がホテルライフォート札幌打開催された。  
吉田会長の挨拶に始まり、議案の審議に入り前年度の事業報告と決算報告及び監査報告、新年度の事業計画・予算計画などが満場一致で承認され無事終了しました。  
休憩後、表彰状の授与式があり岩見沢支部から、武田敬三氏、奥正弘氏、佐藤陽治氏のお三人が受賞され吉田会長より表彰状が渡されました。  
会場を移して懇親会に入り、吉田会長の挨拶後、来賓祝辞のあと、札幌地方協力本部長の乾杯の音頭で懇親会が始まり来賓を囲んで場が盛り上がりました。最後は郷友連盟会長の万歳三唱でお開きになりました。



北海道グリーンランド  
ホテル **ザンブラガ**  
レストラン ハマナスの丘  
各種ウェディングプラン  
いいわみざわ公園指定管理者  
空知リゾートシティ株式会社  
TEL 0126-23-7755 FAX 0126-23-4662

各々ころ 株式会社  
**TKK トッキュウ**  
物流  
それは“まごころ”のネットワーク  
本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9  
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053  
http://www.tokkyu-group.jp  
(札幌/札幌北/苫小牧/東北/関東/中部)

「食中毒の予防について」

衛生だより

第十二施設群  
本部管理中隊 衛生班  
一等陸曹 白澤 正実

訓練最盛期となり、野外で給食等を摂る機会が多くなりました。給食による栄養の摂取は、疲労を防止し体力を回復するために必要不可欠であり、部隊の人的戦闘力を維持増進するのに欠かせませんし、又野営間において一番の楽しみでもあります。しかし、給食もこれからの時期に特に怖いのは、食中毒です。食中毒は、同じ給食を喫食した隊員に大量発生するため、特に野外において起きやすいので注意が必要です。原因食品等としては、食肉・卵・魚介類・瓶詰め・人の化膿創などがあり潜伏期はそれぞれありますが、短いもので2時間〜4時間、長いもので3日〜5日というものもあります。症状としては、下痢・腹痛・嘔吐・発熱等が主で、まれに死亡するものもあり大変危険です。食中毒を起こさないためには、配食場の清潔保持につとめ、配食の際は食品を素手で触らない・配食された給食は速やかに喫食する等、確実に実施してください。なお、運が悪く罹ってしまった場合には、私たち衛生科隊員が対応しますで声をかけてください。



手をよく洗いましょう！！

「特定健診・保健指導について」

業務隊補給科糧食班  
栄養担当官 熊谷 技官

「特定健診・保健指導っていったい何？」「これまでの健診との違いは？」「最近ニュースなどで聞くけれどよく分からない」・・・という方も多いのではないのでしょうか？平成二十年四月から、四十歳以上七十四歳までの方を対象として、メタボリックシンドロームの予防・解消に重点をおいた、生活習慣病予防のための新しい健診・保健指導が実施されます。それが「特定健診（健康診査）・保健指導」なのです。「特定健診・保健指導の目的について」病気になるために食事や運動に気を配るなど、一次予防（罹患率の減少）に力を入れることはもちろん大切です。しかし、メタボリックシンドロームだけではなく、多くの生活習慣病では自覚症状がないまま病気が進行する事が見られ、放っておくと大変です。四十歳から七十四歳までの国民の中から、メタボリックシンドロームに「当てはまる人」だけではなく、「そうなりそうな人」までを少しでも早く見つけ出し、改善に取り組んで貰うこと、これこそが、これまでの検診制度にメタボリックシンドロームの概念を導入した「特定健診・保健指導」の目的なのです。



『駐屯地創立記念日一般開放』 9月7日

9月7日、岩見沢駐屯地創立記念行事を行います。訓練展示・戦車試乗・装備品展示など、色々な見学体験が出来ます。当日は一般開放となりますので、みなさまのご来場をお待ちしています。



SNACK  
北の国から  
飲み放題 3000円(5名様から)  
岩見沢市3条西1丁目宮川ビル2F 店主 平井  
☎ 0126-(22)-8873

いわみざわ  
ひと、いえ、くるま。JA共済には、暮らしの保障のすべてが揃っています  
JA共済は、相互扶助「助け合い」を理念とした協同組合保険。営利を目的としないので、納得のいく資金で大きな保障が得られます。  
岩見沢市2条西1丁目1番地  
TEL 0126-25-2211

